

令和5年度事業計画（案）

{ 自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日 }

I 基本方針

労働力人口の減少や若者のものづくり離れ等により、ものづくりの現場では、人材確保とともに、人材育成が大きな課題となってきました。

一方、中小企業では、人材育成の重要性は認識しつつも、人材育成の時間がない、ノウハウがない等の意見も出されています。

協会は、職業能力開発促進法上、「ものづくり人材育成支援機関」として位置付けられますが、その認知度は低い状況にとどまっています。

また、協会の主要事業である技能検定が、企業・事業所の「ものづくり人材育成」を行う際の評価制度として広く活用されていない等の課題も抱えています。

そこで、企業・事業所のものづくり人材育成の端緒として、「ものづくりマイスター派遣制度」の活用を広く産業界に促してまいります。

また、人材育成評価制度として「技能検定」を活用している企業・事業所の事例などを広く産業界にPRすることで、積極的な受検活用を促してまいります。

ものづくりマイスターの派遣拡充、技能検定受検勸奨、ビジネス・キャリア検定や能力開発促進事業である各種研修などの事業展開を行っていくことで、技能検定の受検者増加、協会の認知度向上を目指してまいります。

一方、ものづくり産業においても、AI・DX人材の育成やリスクリングへの対応もあり、会員に中・小の製造、建設・建築業系が多い協会にも、その対応が求められています。

そこで、会員にもなじみやすいAI・DX講演の開催や、県・産業界と連携し、県・産業振興公社などが実施するAI・DX講座について、広く協会会員企業に周知していく等の取組も行ってまいります。

II 主要課題

1 基礎級・随時3級、随時2級技能検定試験受検者数の動向

新型コロナウイルス感染拡大による入国制限措置が令和4年3月に解除されたことにより、基礎級受検者がコロナ禍以前の水準に回復することが見込まれる一方で、3年前から始まった入国制限措置の影響から、随時3級の受検者は減少すると想定されます。全体としては前年度とほぼ同じ受検者数となると見込んでおります。

引き続き技能検定試験の実施を計画的に進めつつ、試験運営体制の更なる効率化及び強化を図ります。

2 技能検定試験への取組み

「ものづくり分野」の人材の確保・育成を支援するため、ものづくりマイスター派遣先等の企業・工業高校等や各種研修受講企業等の企業を中心に、技能検定のメリットを周知するなど、技能検定の受検者拡大を図ります。併せて、自事業所での試験実施可能な企業

の拡大を図るなど、受検機会の拡大と試験運営体制の効率化を図ります。

令和4年度から国による受検手数料の減免措置が変更され、学生の受検手数料が実質的に増額となった影響により、学生受検者数が減少しています。この影響を少しでも緩和するため、特に学生受検者の多い工業高校等に対し、訓練用具を貸与するなど引き続き受検環境の整備、支援を実施します。

また、過去に検定実施した職種作業のうち、実施当時からの評価対象能力の変化が大きい職種作業の技能検定合格者に対して、近年の技術革新を踏まえたフォローアップ講習を実施します。

3 若年技能者の育成支援と技能振興

厚生労働省「ものづくりマイスター」等事業については、新型コロナウイルス感染症対策事業の予算充実のため、財源となる労働保険特別会計がひっ迫し、令和5年度も厳しい事業環境が続きます。

こうした状況にあっても、中小企業の新規派遣先の拡大を図るとともに、工業高校等に活用を促進し、技術指導の過程で技能検定の受検勧奨を行うなど、若年技能者の育成支援と技能振興に努めてまいります。

Ⅲ 具体的事業計画

1 各種試験審査実施事業

(1) 技能検定試験

① 技能検定試験の実施

ア 特級、1級、単一等級、2級、3級

項目		期	前	期	後	期
実施公示			令和5年	3月 3日(金)	令和5年	9月 1日(金)
受検申請受付			〃	4月 3日(月)から	〃	10月 2日(月)から
			〃	4月14日(金)まで	〃	10月13日(金)まで
実技 試験	問題公表		〃	5月30日(火)	〃	11月27日(月)
	実施期間		〃	6月 6日(火)から	〃	12月 4日(月)から
			〃	9月10日(日)まで	令和6年	2月11日(日)まで
学科試験			〃	☆7月 9日(日)	〃	1月21日(日)
			〃	8月20日(日)	〃	1月28日(日)
			〃	8月27日(日)	〃	1月31日(水)
			〃	9月 3日(日)	〃	2月 4日(日)
合格発表			〃	☆8月25日(金)	〃	3月 8日(金)
			〃	9月29日(金)		

注) ☆は、3級職種対象(ただし、金属熱処理を除く)。

イ 基礎級、随時3級、随時2級の実施(通年)

② 会議等

- ・前期技能検定実技試験実施打合せ会議

日 時 令和5年5月

場 所 埼玉県浦和合同庁舎

- ・後期技能検定実技試験実施打合せ会議

日 程 令和5年11月

場 所 埼玉県浦和合同庁舎

③ 技能検定委員等への委嘱

前期・後期の技能検定試験について、技能検定委員等を委嘱する。

(令和5年5月・11月)

④ 技能検定カード及び技能士手帳発行

技能検定合格者に対する技能検定カード及び技能士手帳の発行

(2) ビジネス・キャリア検定試験

前期 令和5年10月 1日(日)

後期 令和6年 2月18日(日)

2 技能者等育成の支援と技能振興

(1) 技能振興事業

① 技能五輪埼玉県地方大会

技能五輪埼玉県地方大会(技能検定2級実技課題対応職種21職種、中央職業能力開発協会準備課題対応職種2職種及びその他職種1職種)を実施し、全国大会出場選手を選抜する。

② 技能五輪全国大会

技能五輪埼玉県地方大会等において選抜された選手を、愛知県で開催される『第61回技能五輪全国大会』へ派遣する。

ア 埼玉県選手激励会(会場:さいたま市内)

日 程 令和5年10月予定

イ 第61回技能五輪全国大会(開催地:愛知県)

日 程 令和5年11月17日(金)~11月19日(日)、21日(火)

③ 若年者ものづくり競技大会

第18回若年者ものづくり競技大会(開催地:静岡県)

日 程 令和5年8月1日(火)~2日(水)

④ 技能グランプリ

第32回技能グランプリ(開催地:福岡県)

日 程 令和6年2月23日(金)~26日(月)

(2) 職業訓練振興事業

事 項	日時・場所
職業訓練指導員講習 (48時間講習) 1回目	令和5年5月31日(水)～6月2日(金) 6月6日(火)～8日(木)の6日間 場所:あけぼのビル
職業訓練指導員講習 (48時間講習) 2回目	令和5年10月予定 場所:未定

3) 能力開発推進事業

日 程	講 座 内 容
随 時	管理監督者訓練(TWI)講師企業派遣 J I (仕事の教え方) J R (人の問題の扱い方) J M (改善の仕方) J S (安全作業のやり方)
令和5年	4月 第1回新入社員研修(2日間) 第2回新入社員研修(2日間) 第3回新入社員研修(2日間) 中小企業のための賃金制度基礎知識研修
	5月 仕事の渋滞解消セミナー 労働法の基礎知識セミナー① 初めての人のための「原価計算」入門研修
	6月 実務に役立つ! 図面の描き方基礎研修 「伝え方」を学ぶコミュニケーション基礎研修 チーム活性化へ! 部下のモチベーション向上研修
	7月 ピンチをチャンスに! クレーム対応研修 中堅社員レベルアップ研修(2日間) 決算書の読み方基礎研修(前期) 職業訓練指導員試験準備講習会
	8月 若手社員営業スキルアップ研修 「伝わる」ためのコミュニケーション研修 部下育成のためのコミュニケーション力向上研修
	9月 中小企業のためのはじめての人事評価制度研修 労働法の基礎知識セミナー② 部下や後輩の能力を引き出すための「コーチングスキル」入門研修 できる社員の電話対応研修

	10月	次世代リーダー養成研修 管理職のための問題・課題解決研修「S I法」 アンガーマネジメント研修 プロを磨くビジネスマナー研修
	11月	新入社員・若手社員ステップアップ研修 決算書の読み方基礎研修（後期） ビジネスで使える上手な「伝え方」研修 わかりやすく正確に伝わる「ビジネス文書作成」入門研修
	12月	リーダーシップ養成研修 給与・税金・社会保険等基礎セミナー
令和6年	1月	DX化への第1歩！DX入門研修 すぐに役立つ！「説明術」入門研修
	2月	労働法の基礎知識セミナー③ 部下の考える力を育てるコミュニケーションコーチング研修 部下の「ほめ方・叱り方」セミナー 信頼関係を高めるコミュニケーション研修
	3月	新入社員受入準備セミナー

*会場は北浦和周辺を予定

3 若年技能者人材育成支援等事業(地域技能振興コーナー業務)

(1) 地域における技能振興事業の実施

- ① 技能五輪全国大会の予選の実施等
技能検定試験が予選を兼ねるものを除く職種の予選会を行う。
- ② 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

(2) ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務等

- ① ものづくりマイスターの開拓
- ② ものづくりマイスターに対する研修

(3) ものづくりマイスターの活用に係る業務

- ① 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等
- ② ものづくりマイスターの派遣による指導の実施
企業、団体の若年労働者や専門高校等の生徒への技能指導として、ものづくりマイスターを派遣する。
- ③ 若者に対する「ものづくりの魅力」発信
- ④ 熟練技能者等による派遣指導の実施

(4) 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

若年技能者人材育成支援等事業推進連携会議の開催（年2回）

4 顕彰関係

(1) 会長表彰

- ・技能検定試験の成績優秀者への会長表彰を行う。
- ・技能五輪埼玉県地方大会成績優秀者へ会長表彰を行う。

(2) 会長感謝状の贈呈

職業訓練、技能の振興及び技能検定等に係わる優良団体、事業所及び功労者に対して知事・会長連名の感謝状の贈呈を行う。

(3) 国、県及び中央職業能力開発協会の行う表彰等への推薦

(4) 彩の国職業能力開発促進大会

埼玉県及び（一社）埼玉県技能士会連合会と共催し、表彰を行う。

日 程 令和5年11月29日(水)

場 所 埼玉会館

5 その他

(1) 会議の開催

- ・令和5年度第1回理事会 令和5年5月10日(水)
- ・第46回通常総会 令和5年5月29日(月)
- ・令和5年度第2回理事会 令和6年3月下旬

(2) 主な会議等への出席

- ・中央職業能力開発協会理事会・通常総会 令和5年6月
- ・関東甲信越職業能力開発協会連絡会議 令和5年9月
- ・都道府県職業能力開発協会専務理事・事務局長会議 令和6年2月
- ・関係行政機関及び各会員等会議

(3) 会員の拡大

関係行政機関及び各会員等との連携を強化し、業界団体、会社（事業所）に加入を奨励し、会員の増加に努める。

(4) 広報関係

- ・会報『能力開発さいたま』を、年2回（No.104・105）発行し、会員等各関係機関に配布する。
- ・会員に対し定期的に情報を発信する。
- ・埼玉県職業能力開発協会ホームページを随時更新する。

(5) その他

- ・従業員教育訓練用DVD無料貸出